目標項目と目標値の設定基準

*計画案 P60 5 計画の目標値数を参照

「目標設定の考え方」

計画の推進にあたっては、定期的に進捗状況を評価していくことが重要なことから、達成状況を捕捉することができる目標項目と目標値を設定しました。

(目標値の設定基準)

- イ.目標項目、目標値とも国・県と同じもの
- 口. 目標項目は国・県と同じ、目標値は増減率等に合わせたもの
- 八.目標項目は国・県と同じ、目標値は市が設定したもの
- 二.目標項目、目標値ともに市独自に設定したもの

目標値の考え方

第1章 市民のヘルスリテラシー(健康教養)の向上

(1)市民のヘルスリテラシー(健康教養)の向上

	7 1	• • • • • • •	ノ(足球が長)の円工						
計画 案 ペー			目標項目	現状値 (H 2 4)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定 基準	目標値決定にあたっての考え方
65	1		健康づくりサポーター数	(H25) 72人	300人	市独自	健康づくりサポー ター育成研修会修 了者数	=	・次期市区町村別生命表公表の平成30年までに、300人を育成する。
65	2		健康づくりリーダー数	0人	150人	市独自	健康づくりリーダー 育成ゼミ修了者数	Ξ	・次期市区町村別生命表公表の平成30年までに、150人を育成する。
65	3	市民のヘルスリ テラシー(健康教 養)の向上	健康講座等健康教育総参加者数	11,516人	27,000人	市独自	平成25年度版 健康福祉要覧		・今後、育成した健康づくリリーダー、サポーターが、保健師・栄養士と協働し、地域の健康課題の解決に向け、地域単位で市民のヘルスリテラシー(健康教養)の向上を図る健康講座開催等の活動をしていく。 ・目標年度までに、地域における健康講座等健康教育への総参加者数を、市民総人口の約1割まで増加させることを目標とする。 (*人口は、計画案P6に記載の青森市新総合計画ー元気都市あおもり市民ビジョンー前期基本計画における将来推計人口(中位推計)を参考) *平成25年度版健康福祉要覧掲載の健康教育参加者数総数(H24年度の現状値) 母子保健における健康教育 総参加者数 (7.597人) 内訳:・子育て健康相談事業(健康教育参加者数:4,616人) ・マタニティセミナー事業(延参加者数:541人) ・思春期健康教室事業(参加者数:2,440人) 成人保健における健康教育 総参加者数 (3.889人) 内訳:・壮年期健康教育事業(延参加者数:3,889人)

第2章 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

(1)生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

計画 案 ページ			目材	標項目		現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定 基準	目標値決定にあたっての考え方
72	4	がん	がんの標準化	化死亡比	男性	122.6	100				・生活習慣病による死亡の割合を全国と比較する標準化死亡比において、全国との格差を縮小し、全国 水準を目指す。
					女性	113.6	100				* 標準化死亡比(SMR)とは、人口動態データを用いて算出されるデータで、地域の年齢構成による死亡数の差を解消し、地域別・死因別に全国水準との比較を可能にするもので、SMRの値が100を上回ると全国水準よりも死亡率が高く、100を下回る
72	5		脳血管疾患の	の標準化死亡比	男性	145.2	100	市独自	平成24年青森県保	=	と全国水準よりも死亡率が低いということがわかる。
				-5 IM-1878 E 56	女性	121.2	100	110 324 [24]	健統計年報	_	がん 男性 122.6 115.6 100 女性 113.6 107.2 100 脳血管疾患 男性 145.2 135.3 100
72	6		心疾患の標準	進化死亡比	男性	130.9	100				内容 女性 121.2 121.2 100 小疾患 男性 130.9 122.7 100 女性 124.1 108.3 100
				+1070 = 1 0	女性	124.1	100				
					男性	44.9%	32.3%				青森市のメタボリック該当者及び予備群の現状値(平成24年度) *青森県特定健診・特定保健指導実施状況(平成26年3月作成 青森県国民健康保険団体連合会)による 評価対象者数 該当者人数 割合(%) 予備群人数 割合(%) 合計人数 割合(%) 参考:県(%) 参考:国(%) 男性 7,196 2,025 28.1 1,206 16.8 3,231 44.9 39.2 42.9 女性 11,028 1,244 11.3 785 7.1 2,029 18.4 16.5 15.7 全体 18,224 3,269 17.9 1,991 10.9 5,260 28.8 26.0 27.0
72	7		メタボリックシ 予備軍の割き	ノンドロームの該当者及び 合	女性	18.4%	13.2%	市独自	青森県特定健診· 特定保健指導実施 状況(平成26年3月 作成 青森県国民 健康保険団体連合 会)	Л	・目標値の考え方 市のメタボリック該当者及び予備群の割合は、県より1.1倍高い割合を示す。 県では平成20年度から平成29度までの9年間で、メタボリック該当者及び予備群を現状値から25%減少す るとしている。 市では25%に1.1倍を乗じた割合として28%を設定し、平成32年までの8年間で、メタボリッ ク該当者及び予備群を現状値より28%減少することを目指す。 平成24年度 32年度目標
		循環器疾患			全体	28.8%	20.7%				該当・予備群割合 現状値割合から28%減少する (現状値×0.72) 男性 44.9% 32.3% 女性 18.4% 13.2% 全体 28.8% 20.7%
					男性	29.0%	20.9%				・目標値の考え方 7と同じ * 平成24年度特定健康診査結果 健康づくり推進課「健康かるて」より抽出
72	8		高血圧は、	宿期血圧140mmHg以上又 拡張期血圧90mmHg 以 か方の割合	女性	21.9%	15.8%	市独自		=	平成24年度 32年度目標 健康かるて 総数 該当者人数 総数 割合(%) 現状値割合から28%減少する (現状値×0.72) 男性 7,795 2,261 29.0 20.9%
					全体	24.7%	17.8%		平成24年度特定健康診査結果につい		女性 11,883 2,598 21.9 15.8% 全体 19,678 4,859 24.7 17.8%
					男性	10.9%	7.8%		て、「健康かるて」から健康づくり推進課が抽出作成		・目標値の考え方 7と同じ 平成24年度 32年度目標
72	9			L コレステロール Img/dl 以上の方の割合	女性	14.2%	10.2%	市独自		=	健康かるて 該当者人数 割合(%) 現状値割合から28%減少する (現状値×0.72) 男性 7,791 851 10.9% 7.8%
					全体	12.9%	9.2%				女性 11,883 1,682 14.2% 10.2% 全体 19,674 2,533 12.9% 9.2%

計画案ページ	ÿ		目標項目		現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定基準	目標値決定にあたっての考え方
72	10		糖尿病の標準化死亡比	男性	159.2	100	市独自	平成24年青森県保	_	・目標値の考え方 4と同じ
12	10		格が内の信仰した	女性	119.8	100		健統計年報	_	糖尿病 男性 159.2 138.0 100 女性 119.8 122.3 100
		糖尿病		男性	23.4%	16.8%		平成24年度特定健		・目標値の考え方 7と同じ 平成24年度 32年度目標
72	11		空腹時血糖110mg/dl 以上の割合	女性	11.3%	8.1%	市独自	康診査結果について、「健康かるて」から健康づくり推進課	=	健康かるて 総数 該当者人数 割合(%) 現状値割合から28%減少する (現状値×0.72) 男性 7,389 1,730 23.4% 16.8% 41,004 41,004 41,004 10.00
				全体	16.1%	11.6%		が抽出作成		女性 11,361 1,288 11.3% 8.1% 全体 18,750 3,018 16.1% 11.6%

(2)健(検)診の充実

計画 案 ペーシ	<i>;</i>		目標項目		現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定基準	目標値決定にあたっての考え方
70	40		特定健康診査受診率		33.9%	(H29) 60.0%	健康日本21 健康あおもり21	青森県特定健診 特定保健指導実施 状況(平成26年3月		・第二期青森市特定健康診査等実施計画における目標値とする。(ただし、目標年度は平成29年度)
73	12		特定保健指導を受けた方 <i>の</i>)割合	25.9%		第一期青森市	作成 青森県国民健康保険団体連合会)	八	
				胃がん	21.1%	40.0%				・国と同様50%を目標とする。 (ただし、国と同様、胃がん、肺がん、大腸がんは当面40%とする)
				肺がん	9.1%	40.0%				
73	13		がん検診受診率	大腸がん	36.0%	40.0%	健康日本21 健康あおもり21		1	
		健(検)診の充実		乳がん	27.1%	50.0%				
				子宮がん	26.1%	50.0%		平成24年度地域保健·增進事業報告		
				胃がん	(H23) 808%			(厚生労働省)		・がんの早期発見のため、要精密検査者の確実な精密検査受診を目指し、100%とする。
				肺がん	(H23) 85.3%					
73	14		がん検診精密検査受診率	大腸がん	(H23) 73.1%	100%	市独自		=	
				乳がん	(H23) 92.0%					
				子宮がん	(H23) 73.3%					

第3章 生涯を通じて健康であるための生活習慣づくり

(1)栄養・食生活

計画案ページ			目標項目	■	現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定 基準	目標値決定にあたっての考え方	
75	45			20~60歳代 男性の肥満者の割合	30.4%	21.9%	→ Xh C i	平成24年度市民意	Л	<td in="" left;="" left;"="" left<="" rowspan="2" style="text-align: left;" td="" the=""></td>	
75	15	栄養·食生活	肥満者の割合	40~60歳代 女性の肥満者の割合	17.9%	12.9%	市独自	識調査	, ,	20~60歳代の	
75	16		栄養バランス等に る市民の割合	配慮した食生活を送ってい	74.8%	91.8%	市独自	平成24年度市民意 識調査	=	・市民意識調査の結果から、「意識して実行している人」30.1%と、「時々意識して実行している」44.7%の、あわせて74.8%を「栄養バランス等に配慮した食生活を送っている市民の割合」とした。 「意識はするが実行していない」は17.0%であり、この方々が行動変容を図ることを期待し、この割合を加えた91.8%を目標値とした。	
75	17		健康づくり応援店	舗数	0店舗	350店舗	市独自	申請数	=	・県の「外食栄養表示店」として登録している飲食店が青森市内で約50店舗あり、この店舗に「健康づくり応援店」として登録していただくことをはじめに、年間50店舗に働きかけ、平成26年度から7年間で350店舗とする。	

(2)身体活動・運動

計画案ペー			目標項目	∃		現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定基準	目標値決定にあたっての考え方
77	, 18		肥満傾向にある	小学校5年生の肥	男子	15.4%	(H27) 15.1%	市独自	平成24年度全国体 力·運動習慣等調	_	・青森市教育基本振興計画(平成26年3月策定:教育委員会)の中で同様の指標を掲げているため、目標項目、現状値、目標値を同じとする。 (現状値は抽出調査によるものであり、平成27年度には調査方法を見直す予定としている。)
	10	身体活動·運動	子どもの割合	満傾向児の割合	女子	9.3%	(H27) 9.0%	山光日	力·建勤百慎寺嗣 査 	_	
7-			205年代45.005年	· ·	<u>.</u>	22.6%	22.6%	→ X + ←	平成24年度市民意	_	・国は、週1時間の運動実施者を現状から10%増加させると国民全体の非感染性疾患(NCD)の発症及び死亡リスクの約1%減少が期待できるとしていることから、国同様、現状値より10%増加を目標とする。
''	19		20成1777960成1	代の運動習慣者の割ま	ī	23.6%	33.6%	市独自	識調査	_	* 非感染性疾患(NCD)とは、WHOの定義では、不健康な食事や運動不足、喫煙、過度の飲酒などの原因が共通しており、生活習慣の改善により予防可能な疾患をまとめて「非感染性疾患(NCD)」と位置付けている。

(3)休養

計画 案 ページ	;		目標項目	現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定基準	目標値決定にあたっての考え方
79	20	休養	睡眠による休養を十分にとれていない人の割 合	20.5%	15%	健康日本21	平成24年度青森市 民意識調査		・ここ数年の国民健康・栄養調査における睡眠による休養が十分にとれていない有訴者率は20%前後で推移していることから、国と同様の目標値とする。 国(厚生労働省「国民健康・栄養調査」) 現状値 18.4%(H21年) 目標 15%(H34年)

(4)飲酒

計画 案 ページ		目標項目		現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定基準	目標値決定にあたっての考え方
80	21	妊娠中の飲酒の割合		5.1%	O%	健康日本21 健康あおもり21	青森県妊婦連絡票	1	・国、県と同様 ゼロを目標値とする。
		生活習慣病のリスクを高める量を飲酒 している者(一日当たりの純アルコー	男性	25.8%	21.9%		特定健診等データ 管理システム「質問		・国の目標設定(10年間で15%低減)を参考とし、生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者を 15%減らすことを目標とする。
80	22	ル摂取量が男性40g以上、女性20g以 上の者)の割合	女性	14.6%		健康あおもり21	票項目別集計表 (平成34年度)」	1	男性 6,849 1,860 25.8% 21.9% g = 1合とする 総数 1合以上飲酒 者数 割合 (現状値×0.85) 現状値割合から15%低減を図る (現状値×0.85) 女性 9,958 1,605 14.6% 12.4%

(5)喫煙

計画 案 ページ			目標項目		現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定基準	目標値決定にあたっての考え方
83	23		妊娠中の喫煙の割合		5.0%	0%	健康日本21	青森県妊婦連絡票	1	・国と同様の目標とし、妊娠中の喫煙はゼロを目指す。
				4か月児	4.1%	0%				・「青森市たばこの健康被害防止対策ガイドライン」に基づき、たばこの煙から子どもを守るため、「子ども の前ではたばこを吸わない」を徹底し、乳幼児の受動喫煙をゼロにすることを目指す。
83	24		同居家族が乳幼児の近〈で 喫煙している割合	1歳6か月児	7.1%	0%	市独自	乳幼児健康診査結 果	=	
				3歳6か月児	10.8%	0%				
00	25	喫煙		男!!	(H23) 14.3%	0%	± Xm 🗅	平成23年度市民		・国と同様、未成年の喫煙は法律で定められていることから0%とする。
83	25		16~19歳の未成年者の割合	女性	(H23) 13.3%		市独自	意識調査	_	
83	26		成人の喫煙率	男性	(H23) 28.6%	17.8%	健康日本21	平成23年度市民	八	・国と同様、禁煙したい人の割合(37.6%:平成22年国民健康・栄養調査結果の概要による)を現状値から減じた値を目標とする。
03	20		加入 切埃廷平	女性	(H23) 13.5%	8.4%		意識調査	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
83	27		たばこの煙から子どもを守ろう	協力店舗数	0店舗	350店舗	市独自	申請数	П	・すでに禁煙に取り組んでいる飲食店が青森市内で約36店舗あり、この店舗に「たばこの煙から子どもを守ろう協力店」として登録していただ〈ことをはじめに、年間50店舗に働きかけ、平成26年度から7年間で350店舗とする。

(6)歯・口腔の健康づくり

計画案ページ	<i>;</i>		目標項目	現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定基準	目標値決定にあたっての考え方
86	28		1歳6か月児でう歯のない者の割合	97.3%	100%	市独自	1歳6か月健診結果	П	・う歯保有ゼロを目指す。
86	29	歯・口腔の健康づくり	3歳児でう歯のない者の割合	76.8%	90.0%	健康あおもり21	3歳児健診結果	1	・国、県と同様に90%を目標値とする。
86	30		歯周疾患検診の受診率	8.3%	40.0%	市独自	歯周疾患検診事業 結果	Ξ	・歯周疾患が生活習慣病を引き起こすことの啓発を強化するため、特定健診・がん検診等の受診機会を活用した周知等工夫を図り、がん検診同様の40%を目指す。

第4章 社会生活を営むために必要な心身の機能の維持・向上

(1)子どもの健康づくり

計 タペ-	l画 案 ージ	標項目		現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定基準	目標値決定にあたっての考え方
8	38	子どもの健	全出生数中の低出生体重児の割合	10.5%	9.0%未満	健康日本21	青森県保健統計年 報	Л	・国では、目標値を「減少傾向へ」と設定している。市では、全出生数中の低出生体重児の占める割合が、ここ数年9%未満となったことがなく、9%未満を目標値とする。

(2)高齢者の健康づくり

1 ×	計画 案 ージ	;	標項目		現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定基準	目標値決定にあたっての考え方
	90	32		ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認 知している市民の割合	データ無	80.0%	健康日本21	市民意識調査等	1	・介護が必要となる市民の割合を減少させることを目的に、目標項目に取り入れる。 ・国では、メタボリックシンドロームを認知している国民の割合を80%とすることを目標として取り組んだ結果92.7%までその認知が広まったとしていることから、国と同様の目標値とする。

(3)こころの健康づくり

~	計画案		標項目		現状値 (H24)	目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定基準	目標値決定にあたっての考え方
	91	33	こころ	自殺者の割合	21.6	17.3	健康日本21	人口動態統計	1	・市の状況では、自殺者の割合は国と比較し若干高〈、県と比較して自殺者の割合は低い。県では、国の目標値設定を踏まえ、20%減を目標値としていることから、県と同様に設定する。

第5章 地域における健康づくり運動の促進と健康を支え守るための環境づくり

(1)社会全体で支える健康づくり

計画 案 ページ	÷	標項目		目標値 (H32)	目標値の 根拠	現状値の 把握方法	設定基準	目標値決定にあたっての考え方
93	34	地域の健康づくり実践団体	9団体	38団体	市独自	活動報告数	=	今後7年で、地区連合町(内)会の区域等において、健康づくりの実践活動ができる団体が増えることを 目指す。